

翻訳リリース (2010 年 7 月 16 日)

## DKSHグループ、好調な半期業績を達成

2010 年度上半期：営業利益（EBIT）は前年同期比 35.2%増の 8,500 万スイスフラン、純売上高は 10.5%増の 49 億スイスフラン

マーケットエクспанションサービスのリーディングカンパニーである DKSH グループ（本社：スイス、チューリッヒ、株式非公開）は成長軌道を維持し、2010 年上半期において極めて好調な業績を達成しました。上半期の営業利益（EBIT）は前年同期比 35.2%増の 8,500 万スイスフランに達しました。純売上高は 10.5%増の 49 億スイスフランとなりました。

2010 年 7 月 15 日 チューリッヒ発 - DKSH グループは、すべての事業部門において極めて好調な業績を挙げ、いずれの事業部門も前年同期のみならず、過去最高であった 2008 年度の業績を 23.6%上回りました。

DKSH のヨルグ・ヴォレ社長兼 CEO は次のように述べています。「この業績は既存市場と事業セグメントの拡大を基盤とし、有機的成長と既存事業部門への選択的追加買収によって強化された、当社の拡大戦略の成功によるものです。」

DKSH にとって主要市場のひとつでもあるタイで最近発生した混乱を踏まればさらに驚くべき業績です。「困難な経済環境にもかかわらず、タイでの当社<sup>(\*)</sup>の事業は今年 2 桁後半台の成長を遂げています。」

(\*)…DKSH タイ社員数 1 万人強

この上半期の優れた業績は、DKSH のビジネスモデルの強固さをあらためて立証するものです。マーケットエクспанションサービスのリーディングカンパニーである当社は高度に専門化されていますが、同時にさまざまな事業分野、産業、地域、材料の流れ、およびバリューチェーンにわたって幅広く多様化した事業基盤を有しています。DKSH はアジアに注力することにより、アジア市場での強力な経済環境と、そのマーケティング、営業、および流通分野でのアウトソーシングに対する強い需要からの恩恵を受け続けています。

「今年度の残りの半期についても楽観視しています。市場のリーダーとして、DKSH はアジア全域での経済成長により生み出される成果を享受できる位置付けにあります。」とヴォレは述べています。

## DKSH グループのプロフィール

DKSH は、アジアに焦点をあてた大手マーケットエクспанションサービスプロバイダーです。DKSH が提供する「マーケットエクспанションサービス」は他の企業やブランドの新市場あるいは既存市場におけるビジネス拡大を支援します。

ヨーロッパやアメリカ大陸の 20 か国を含め、35 か国にある 560 の拠点で事業を展開し、2 万 2,000 人の専門スタッフを擁する DKSH は、売上および従業員数でスイスの上位企業 20 社のひとつに含まれ、2009 年には 86 億スイスフランの総売上を達成しました。

DKSH は、調達、マーケティング、販売、流通、アフターサービスなどを多様に組み合わせた包括的なサービスを提供します。またパートナー企業に対して、専門知識だけでなく、独自の規模と深さを持つ総合的な現地物流ネットワークを提供します。DKSH の業務は、消費財、ヘルスケア、生産資材、テクノロジーという 4 つの専門分野をベースとする事業部門から構成されています。

本社はスイスのチューリッヒにありますが、DKSH は全アジア太平洋地域の各地に起源を有し、現地に深く根ざしています。それは、DKSH が 140 年も前からアジアと取引をし、この地域で事業を展開してきたからです。

本件に関する連絡先:

DKSH ジャパン株式会社

広報担当

三井

Phone 03-5730-7345 Fax 03-5730-7333

[www.dksh.com/japan](http://www.dksh.com/japan)